

木山中学校職場体験

木山中学校の2年生が職場体験に来られました。戸惑いながらも、一生懸命頑張られている姿を見て利用者の方々は微笑んでおられました。



ワークキャンプ

8月3日～21日、益城町社会福祉協議会主催のワークキャンプに参加された小・中・高校生が、当施設でも介護の仕事を体験されました。



広安小学校 車いす体験

広安小学校4年生の車椅子体験学習を行いました。講義中は真剣に話を聞き、熱心に車椅子を操作されていました。



益城町立第五保育所交流会

PTA有価物回収

益城町立第五保育所の園児のみなさんが、交流会のため来所されました。小さい体でピョンピョン跳ねたり踊ったり歌ったり、とても可愛らしくて元気を貰いました。素敵な時間をありがとうございました。



7月4日に行われた広安小学校のPTA有価物回収に協力させて頂きました。

当施設からはダンボール等の紙類を提供しました。

今後も地域貢献の一環として協力させて頂きたいと思います。



ノロウイルスに気をつけよう！

○毎年11月頃から翌年の4月にかけて、ノロウイルスの感染を原因とするウイルス性のおう吐・下痢症が流行します。ノロウイルス感染症は、牡蠣(かき)などの2枚貝の生食による食中毒が有名ですが、感染が拡大していく主な原因是誰かがまずノロウイルスに感染し、その後、ヒトからヒトへ感染していくことがあります。感染力がきわめて強力なため十分な知識と対策が必要です。

1. ノロウイルス感染症の症状

- ①主な症状は、はき気、おう吐及び下痢。
- ②高熱になることは少ない。
- ③子供は特に、おう吐症状が多い。
- ④おう吐・下痢はひどい時には1日10回以上の事もある。
- ⑤潜伏期間があり、発症まで短くて数10時間～長くても数日(平均1日～2日)
- ⑥症状の持続期間は数時間～数日(平均1日～2日)と短期間。

2. ノロウイルス感染症の治療法

- ①特効薬がない。
- ②脱水に注意し、出来る限り水分補給する。
- ③口からの摂取が難しい時には病院で点滴を受ける。
- ④抗生素質は効果がない。(下痢の期間を遷延させることがあるため、ノロウイルス感染症に対しては通常は使用しない。下痢止め等も同様。)

3. ノロウイルス感染症の予防方法

- ①最も重要な予防方法は手洗い。帰宅時、食事前には、家族全員が流水・石けんによる手洗いを確実に行う。
- ②貝類の内臓を含んだ生食は時にノロウイルス感染の原因となることを知っておく必要がある。高齢者や乳幼児は避ける方が良い。
- ③調理や配膳は、充分に流水・石けんで手を洗ってから行う。
- ④衣服や物品、おう吐物を洗い流した場所の消毒は次亜塩素酸系消毒剤(濃度200ppm以上、家庭用漂白剤の場合は約200倍程度に薄めて)を使用する。
- ⑤正しい方法でおう吐物、下痢便の処理を行う必要がある。

○マスク・手袋をしっかりと着用し、雑巾・タオル・新聞紙等で吐物・下痢便をしっかりとふき取ってください。拭き取ったタオル等はそのまま2重にしたゴミ袋に入れそのゴミ袋の中に用意した消毒剤をしっかりと吹きかけて下さい。また、ふき取りの際に飛沫(ひまつ)が発生しますので、無防備な方々は絶対に近づけないでください。その後、おう吐物や下痢便のあった場所を中心に新聞紙を置きその上から消毒剤をかけしばらく放置し最後に別の新聞紙等で拭き取り同様に2重にしたゴミ袋に入れて捨てて下さい。



